

## 【NIJ-AFY】 マット合成紙／グレー糊エアフリー

### ■製品仕様

サイズ : 1,270mm×30m・1,118mm×30m・1,067mm×30m

紙 管 : 3 インチ

離型紙 : 両面 PE コート紙シリコーン処理ライナー

基 材 : PP 合成紙

厚 み : 115 $\mu$  (受理層含む)

粘着剤 : アクリル系グレー糊・強粘着 厚み 25 $\mu$

接着力 : ステンレス板/180度 Peel 初期値→10.4N/25mm 貼付後 24 時間→11.2N/25mm

ボールタック : No.3 (J DOW 法)

保持力 : ステンレス板 ズレなし (mm/3,600 秒)

耐候性 : 屋内用

※弊社試験結果に基づいた測定値であり、保証値ではありません。

### ■特徴

- ・表面がマット調でディスプレイ、パネル貼り用途に最適な糊付きタイプの合成紙です。
- ・エアフリータイプの粘着剤を採用しているため、施工時の作業性が抜群に優れます。
- ・各種プリンターへの適性が高く、乾燥性・発色性・プリントクオリティーに優れます。
- ・製品の寸法安定性に優れておりプリント後も基材の収縮が殆どありません。
- ・搬送時の安定性に優れた、コシ感のある紙タイプの剥離紙を使用。
- ・グレー色の粘着剤を採用しており、下地の隠蔽性に優れます。

### ■推奨ラミ

NHF-109G/M PVC ラミネートフィルム グロス/マット

NHF-30G/M PP ラミネートフィルム グロス/マット

NHF-501G/M PET ラミネートフィルム グロス/マット

### ■耐候性について

本製品に水性顔料用インクジェットプリンターでプリントを施し、日本国内の標準的な環境下で垂直面にて施工した場合、およそ屋内 1 年の耐候性を有しています。

(注意事項)

- ・耐候性の数値に関しては促進試験の結果によるものであり、保証年数ではございません。
- ・施工方法や使用環境により、数値よりも短くなる場合がございます。
- ・インクの耐候性は種類ごとに異なりますので、各プリンタメーカーにお問い合わせください。



## ■取り扱いの注意点

- ・インクジェットプリンタ・インク及び出力時の作業環境（気温や湿度）により出力条件が異なります。テストプリントでご確認の上、ご使用ください。
- ・メディアをセットする際に、印字面に直接触れないようにしてください。皮脂等の付着により発色に悪影響を及ぼす場合があります。取り扱い時には手袋等のご使用をお勧めします。
- ・万一材質に起因する不具合が生じた場合、またはご購入時の製品の不具合に関しましては材料のみお取替えいたします。出力費・施工費などのクレームに関しては負いかねますので予めご了承の上、ご使用ください。
- ・印字後は十分に乾燥時間を取ってください（推奨 24 時間以上）。乾燥させる際はメディアを広げた状態で放置してください。長尺品の場合は、印刷面が離型紙に接触しないようにし、できるだけ緩く巻いて、印刷面が外気に触れて乾燥を促進するようにしてください。雨の日など湿度の高い環境では、除湿するなどの対応策をお願いします。乾燥不良の場合、ラミネートフィルムの密着に悪影響を及ぼす場合があります。
- ・本製品の受理層は耐水性に優れておりませんので、施工後に水拭きなどの清掃が予想される場合は予めラミネート加工を施すことを推奨します。
- ・表面が平滑であり、脱脂、汚れの除去が行われている場合にのみ施工可能です。下地の状況により水清掃、IPA（イソプロピルアルコール）等での清掃を行ってください。
- ・被着体が 10℃以下の場合は、十分な接着力が得られませんのでご注意ください。
- ・結露しやすい場所（ウィンドウ等）では、十分な接着力が得られない場合があるのでご注意ください。
- ・本製品の水貼りは避けて下さい。水貼りすると水分や気体が時間の経過とともに膨張し、気泡などの膨れが生じる可能性があります。

## ■施工不可の下地種類

- ・下記下地への施工は接着不足や気泡の発生などの問題が起きるのでお控えください。  
ポリカーボネート、FRP、ウレタン、ポリプロピレン、ポリエチレン、シリコンコーキング、ゴム、大理石、コルゲート、コンクリート等の粗面、木、テント地

## ■保管、その他

- ・高温多湿での保管は避け、開封後はできるだけ早めにお使いください。（目安として半年程度）特に高温多湿環境で長時間保管されると、フィルム表面に悪影響を及ぼすことがあります。
- ・フィルムは紙管に巻いた状態で宙吊りにして保管してください。
- ・製品につきましては、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。
- ・本製品説明書に用いている数値は、いずれも保証値ではありません。
- ・使用後の廃材は産業廃棄物として処理してください。



〒532-0033 大阪市淀川区新高1丁目6番28号  
TEL.06-6399-6601 FAX.06-6399-7501  
<http://www.nitie.co.jp>